



産 地賞・個人賞1位ダブル受賞!! ～全国茶品評会で4年ぶり日本一!～

全国茶品評会

普通煎茶10kgの部

産地賞 南九州市

- 1等 農林水産大臣賞: (株) 栂川製茶
農林水産省生産局長賞: 西垂水茶業(有) 池田直子
全国茶生産連会長賞: (有) エイティー 飯伏英夫
全国茶商協連会長賞: (有) 前原製茶 前原翔太
- 2等 (有) 下窪勲製茶 下窪和幸・(有) 浮辺製茶工場
折尾中央茶業組合・(有) 折尾正光園・塗木茶生産組合
宮原光製茶 宮原耕一・クリンティかごしま茶業(株)
- 3等 (有) かごしま八州たにば茶業・瀬川三郎
(有) エイティー 山口浩平・嶽大輔・(有) 塗木製茶
松山茶生産組合・(有) マルマサ製茶・丸和茶生産組合

普通煎茶4kgの部

産地3位 南九州市

- 2等 (有) 下窪勲製茶 下窪和幸・同 下窪健一郎
下窪純治・後岳茶業(有) 宮原満朗
- 3等 下窪以律子

かぶせ茶の部

- 2等 松山茶生産組合

国内茶産地が名誉と威信をかけた第74回全国茶品評会審査会が9年ぶりに鹿児島県で開催され、全国から8部門に987点、本市からは普通煎茶10kgの部に34点、同4kgの部に6点、玉露とかぶせ茶にそれぞれ1点、碾茶に5点、合計47点を出品。開催地としてのプレッシャーを感じながら数年前から準備を進め、春先の低温の影響を乗り越えて、見事、本市が4年ぶりに産地賞を受賞。個人の部では(株) 栂川製茶が第1位の農林水産大臣賞をはじめ、2位と5、7位の特別賞を受賞しました。南九州市として通算6回目、お茶の銘柄を「知覧茶」に統一して初の日本一に輝きました。なお、11月に南九州市知覧文化会館で予定されていた「全国お茶まつり鹿児島大会 in 南九州市」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、残念ながら中止となりました。入賞者は左記のとおりです(敬称略)



▲農林水産大臣賞を受賞した栂川製茶の皆さん

ウ ミガメの赤ちゃん放流会 ～松ヶ浦シーサイドパークにて(知覧町)～

9月11日、松ヶ浦小学校の子どもたちをはじめ約50人がウミガメの赤ちゃん61匹の放流会を行いました。放流会では、松ヶ浦小の5・6年生が総合的な学習の時間に調べてまとめたウミガメの生態や保護活動について発表を行いました。その後、知覧町ウミガメ保護研究会の方々の協力で、実際に放流を行いました。参加した子どもたちの手から離れたウミガメの赤ちゃんは、参加者に見守られながら、無事に大海原へ旅立って行くことができました。



▲ウミガメの赤ちゃんを放流する子どもたち

和 牛の肥育技術で銅賞1席獲得! ～かわなべ牛の実力を証明～

9月6日、福岡県太宰府市にてJA系統農家が肥育技術を競う九州管内系統和牛枝肉共励会が開催されました。各県から134頭が出品されるなか、川辺町の五反田一郎さんの育てた牛が見事「銅賞1席」を獲得しました。県としても出品した17頭全てが最高のA5等級に格付けされ、5年連続で団体優勝を勝ち取りました。令和4年に鹿児島県(南九州市・霧島市)で開催される全国和牛能力共進会に向けて弾みのつく結果となりました。



▲銅賞1席を獲得した枝肉の断面。きめ細かなサシが入り、肉色の光沢もトップレベル

7 人で最後の運動会を作り出せ！ ～松原小学校閉校記念運動会～

9月20日、松原小学校で閉校記念運動会が開催されました。地域住民もたくさん参観し、6年生の4人を含む全児童7人の最後の運動会は、大変盛り上がりしました。「7人で最後の運動会作り出せ！」をスローガンに7人が一輪車で息の合った演技や松原エイサーの踊りが披露され、7人は練習の成果を出すことができ、最後の運動会を笑顔で楽しんでいました。松原小学校は来年4月から同じ頼娃地域の別府小学校に再編されます。



▲松原小の最後の運動会に参加した児童・先生・地域の皆さん

舞 い降りた神々、浮辺のソラヨイ ～浮辺自治会の十五夜行事ソラヨイ～

10月1日、中秋の名月の下、浮辺地区公民館にてソラヨイが行われました。ソラヨイは国指定重要無形民俗文化財の一つで、知覧だけにある民俗行事です。今年は幼稚園児から中学生までの10人が、飾り付きのわら帽子に相撲のまわし姿で元気よく歌いながら登場、収穫への感謝と豊作を祝う踊りを披露しました。集まった地域の皆さんも楽しそうに見つめながら、子どもたちに拍手を送っていました。



▲ソラヨイの踊りを披露する浮辺自治会の子どもたち

上 別府太鼓踊りの伝承活動 ～かごしま無形民俗文化財伝承活動表彰～

霜出小学校の児童11人が、「かごしま無形民俗文化財（民俗芸能）伝承活動表彰」を受賞し、8月21日に授与式が行われました。霜出小学校では上別府太鼓踊保存会の指導を受けながら伝承活動に取り組んでいます。毎年の運動会で踊りを披露しており、このことが評価され表彰されたものです。霜出小学校では、この他にサガデコやソラヨイなどの地区の伝統行事の伝承活動も行っています。



▲表彰を受けた霜出小の児童と先生の皆さん

ね ぶたでおもてなし(知覧小) ～教育旅行歓迎セレモニー～

9月9日、県外への修学旅行を取りやめ、貸切バス助成制度を利用した鹿児島市武岡小学校6年生が本市を訪れ、歓迎のセレモニーが行われました。知覧小学校6年生が「知覧ねぶた祭」のはやしでもてなし、南九州市観光協会からはハートの缶バッジなどをプレゼントしました。武岡小学校の児童は「ねぶたの迫力に驚いた、歓迎してもらえてうれしかった」と喜びました。



▲知覧ねぶた祭のはやしを演奏する知覧小の児童ら（左）

郷 土の発展のために多額の寄付 ～福岡市にある㈱鮫島組より～

福岡市にある㈱鮫島組より南九州市へ3,000万円の寄付をいただき、9月10日、市長が感謝の意を込めて表彰状を贈呈しました。代表取締役会長である鮫島展一^{のぶかず}さんは、瀬娃町御領の出身で、昭和35年に会社を設立、これまで福岡県の建設業界をけん引し、多大な功績を残されています。積極的に鹿児島県出身者を採用・育成し業界に送り出すなど鹿児島県や南九州市への郷土愛を強く持ち、これからも南九州市がますます発展してほしいとのことでした。



▲市長から感謝状を受け取る㈱鮫島組の鮫島展一さん（右）

社 会福祉法人更生会と立地協定 ～別府中学校跡地に社会福祉施設を新設～

9月25日、市役所で社会福祉法人更生会との立地協定式が行われました。この協定は、同法人が閉校となった別府中学校の校舎などを一部改修して社会福祉施設や地域交流スペースを新設するにあたり、改修工事・操業が円滑に行われるよう相互協力体制を構築するものです。施設が新設されることにより、学校跡地の有効活用が図られ、地域活性化や雇用の創出に大きく貢献するものと期待されています。



▲立地協定式に参列した更生会の皆さん（右から3人の方々）

全 国大会出場おめでとう ～「瀬娃中女子陸上部」市長・教育長表敬訪問～

10月1日、瀬娃中学校の女子陸上部員6人が、陸上（女子400mリレー）の全国大会出場に向けて、市長・教育長の表敬訪問に市長室を訪れました。6人は、10月16日から横浜市で開かれる「JOCジュニアオリンピックカップ全国中学生陸上競技大会2020」に出場します。3年の三宅咲菜さんは「49秒前半を目標に、完璧なバトンパスとベストな走り、最後は笑顔で締めくくりたい」と抱負を語りました。



▲全国大会でベストな走りを目指す笑顔の女子陸上部の6人（前列）

受 賞おめでとうございます ～道路愛護表彰状伝達式～

9月30日、道路の美化清掃等道路愛護に顕著な功績のあった団体を称える伝達式が市役所で行われました。国土交通大臣表彰に本別府大久保自治会（川辺町）、鹿児島県知事表彰に横峯自治会（知覧町）が表彰されました。式では、島田公史南薩地域振興局建設部長が表彰状と記念品を贈呈。また、市長から「皆さまのご協力により道路環境が保たれている」と感謝の言葉を述べました。



▲受賞した本別府大久保自治会（左から2人目）と横峯自治会（左から3人目）の方々